

《学校からの実践報告》

学級活動を通して、 自主的な実践に励む子どもを育てる指導

いわき市立高久小学校教諭 野崎 潤

はじめに

本校では、いわき市小学校教育研究会の指定を受けて、「学級活動を通して、自主的な実践に励む子どもを育てる指導はどうあればよいか」を研究主題として特別活動の「学級活動」に重点をおいて研究を進めてきた。平成2年度は、上・下学年ブロックに分かれ、ブロックテーマのもとに、研究実践に取り組んできた。上学年で研究実践してきたことを述べてみたい。

1. 上学年の研究実践

(1) 上学年ブロックテーマ

「学級や学校生活の向上をめざし、自主的な実践に結びつく話し合い活動」

(2) 研究実践の内容

学級活動の記録の例(4年)

① 見通しを持った話し合い活動の進め方を身につけさせる。

ア. 話し合い活動の持ち方をパターン化し、スムーズに会が進められるようにした。

イ. 学級活動ノートを活用して事前に自分の考えをまとめておき、話し合いの柱立てにそった意見を進んで発表できるようにした。また、慣れるにしたがって、学級活動ノートに頼らなくても意見が言えるようにしてきた。

ウ. アンケートを実施してその結果から計画委員会の原案を提示し、話し合いを効率よく進めるようにした。

② 望ましい学級集団、人間関係を育てる。

ア. 一人ひとりが役割意識を自覚し、仲間と共に活動しているという充実感が持てるような係活動を行わせ、クラスの連帯感を高めた。

イ. 朝の会や帰りの会で1分間スピーチを実施し、発表することに慣れさせるとともに、互いの意見や体験を尊重することに努めた。

ウ. 少数意見や反対意見も大事にし、なんでも話せる学級作りに努めた。

③ 議題の集め方を工夫するとともに、学級をよりよくしようとする態度を育てる。

ア. 朝の会や帰りの会の話し合いの中から問題を発見し、学級生活を注意深く見つ

学級活動の記録(4年)		野崎 潤	田中 浩
議題	学級生活の向上	提案者	田中浩
理由	4年生は、1学期後半がないのでみんななくして学年にまとめるように作りたいと思っただけです。		
役割	司会 田中浩 記録 野崎潤		
話し合うこと	自分の考え		
1. はじめの挨拶 2. 学級の状況 3. 議題しようか 4. 議題開始の挨拶 5. 話し合い	(1) 新しい本や古い本 団から勉強になる本		
(1) 集める本の種類は どうするか	(2) 朝の会で聞きたか、アタリ学校 や家で僕の本なども集める。 (3. 数は10冊程度がいい)		
(2) どの本にしようかと 集めるか	(3) 3年生の時も用いていた。 / 読書の時間になり終わったから 遅く、大休日にかりて読む。		
6. 挨拶 7. 学級生活の振り返り 8. 先生からの言葉			
決まったこと と いろいろ	(1) 朝の会に持って来 てもらう。 (2) 土曜日に帰る まで読む。		
反省 感想	良かったことはいえなかったから残念だ、 な朝の会にしたい、いい本もありたいのでいいと思った 先生方が、いい本を少くしてちょうした。		